



げやきっ子

令和4年10月11日
六栄小学校だより
第11号
校長 下田 真壽

令和4年度スローガン 「子どもたちに寄り添う『チーム六栄』」

後期スタート

11日（火）後期始業式をリモートで実施しました。
頑張してほしいことを3つ話しました。この3つは、昨年度から継続して話していることで
す。「頑張してほしいことを3つ話します。一つ目、何を話すか予想できる人」
タブレットの画面越しに結構手が挙がりました。

1 あいさつ

7日の終業式で地域の方からのお手紙（下記に掲載）を紹介しました。後期は、地
域の方へのあいさつも頑張してほしいと伝えました。

2 相手の目を見て話を聞くこと

目（顔）を見て話を聞き、うなずきを入れると話している人は安心できることを伝
えました。

3 目標を持つこと

目標達成のために努力することで人は成長するのだと伝えました。

後期も職員一体となって、244名の子どもたちを指導していきます。保護者・地域の皆様
ご協力よろしくお願い致します。

ひまわり幼稚園 年長さんとの交流会



6日（木）幼・保、小連携の一環として、ひまわり幼稚園年
長さんの組体操、自転車競争を六栄小運動場で披露していただき
ました。

組体操での機敏な動き、素晴らしい演技を参観した1・5・
6年生の子どもたちから「ウォー」という歓声が何度も上がり
ました。

今後も、5年生を中心に交流を続けていく予定です。

嬉しいお手紙をいただきました

7日（金）朝、地域の方から封書をいただきました。嬉しい内容でしたので一部紹介します。

〈前略〉家の近くに田んぼをお借りし、楽しく、健康のために家庭菜園をしています。
私とその田んぼで仕事をしていますと、その女子生徒は学校が終わり、田んぼの横を通り
帰宅しています。

その女子生徒は、何も関係ない私に対して、私の方を向いて必ず「こんにちは」「ご苦労
様です」と、挨拶を交わして家路へと向かいます。（この挨拶でその日の疲れもどこかへ飛
んでいく気持ちになれます）私も初めは「こんにちは」のみでしたが、この頃は「お帰りな
さい」が追加されましたし、すがすがしい気持ちになっています。

この女子生徒の心の優しさは、家庭でのご両親の心の優しさ、学校での校長先生はじめ
先生方の生徒に接する時の心のこもった接し方の賜物ではないかと思えます。もし、許され
るのであれば、このことをご両親にお伝えできれば幸いです。〈後略〉

子どもたちが、地域の方々とつながっていく喜びを改めて感じました。

毎月17日は「ながす交通安全の日」

「ヘルメット着用」「飛び出し注意」

保護者・地域の皆様、声かけをお願いします。

「見守り隊」の皆様 後期もよろしくお願いいたします。お世話になります。